

番組審議会議事録

開催年月日：平成22年11月18日(木) 17時00分～18時00分

開催場所：J A木更津市 第3会議室

委員の出席 委員総数 8名

出席委員数 6名

出席者の氏名 梅澤 千加夫（委員長）、玉造 福壽（副委員長）、森 章、
地曳 洋治、金綱 房雄、佐伯 康子

欠席委員の氏名 柳瀬 雄太、岡 恭子

放送事業者側出席者 石村 比呂美、兼平 健一

1. 議 題

選挙時の対応について

2. 審議内容（抜粋）

（放送事業者 石村）

開局1周年の際、各市の市長や県会議員などからいただいたお祝いメッセージを放送しておりましたが、丁度、鈴木洋邦・現君津市長が君津市長選に立候補を表明したため、鈴木氏のメッセージを、市長選挙の結果が確定してから放送致しました。これは、選挙期間中、特定の人物を宣伝し、不公平な選挙活動につながってしまう恐れがあるため、かずさエフエムでは、出馬表明した時点で、番組への出演を辞退していただいております。この件に関して、選挙活動ではなく、政治活動、または、政治活動報告なら問題ないのではないか、という意見をいただいているの

ですが、皆様からのご意見も伺いたい、と考えております。

（玉造 委員）

出演を辞退していただく事は自主規制なのか、または、放送業界のルールなのでしょうか。

（放送事業者 石村）

放送は中立でなければならぬため、立候補者と放送局との間での暗黙のルールとして、出馬を表明した時点で、出演を自粛する傾向があります。

（玉造 委員）

市の広報誌でも、立候補予定者が公費を使った宣伝運動とみられる節もある。対抗馬がない

状況であればよいのかもしれないが、局としての基本姿勢をきちんと整えることが大切だと思う。

(梅澤 委員長)

出馬表明後の各番組への出演等は、選挙運動ととらえられてしまう恐れがあるので、出演してもらうことは避けたほうが無難。立候補者は平等に扱い、不公平にならないようにする必要があると思う。

(放送事業者 石村)

木更津市議会の中継をする際は、党派によって偏りがないよう、時間で区切って放送をするようにしております。次年度は多くの選挙が予定されていますが、公平性に留意し、実施してまいります。また、地域住民の感心が高い地方選挙については、公開討論会も開催される予定となっており、番組として放送の実施を考えております。今後も、公平・中立な立場から、地域コミュニティ放送としての役割を果たしてまいります。